

令和2年7月20日

保護者の皆様

常滑市教育委員会教育長 土方 宗広
常滑市立小鈴谷小学校長 村上 正輝

常滑市小中学校における今後の教育活動と1学期の通知表について

盛夏の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より常滑市の教育にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、文部科学省が作成した「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」には、「新しい生活様式」を踏まえた学校の行動基準の感染レベルが示されておりますが、本市における現在の状況は、最も感染リスクの低い「レベル1」*に相当すると考えています。

そこで、今後の教育活動については、これまで制限してきた一部を緩和し、より充実した教育活動を可能にすることにします。また、本年度は8月7日までを1学期として授業を行います。1学期の授業日数が少ないこと、観点別評価ができない教科があることから、1学期の通知表の扱い方を変更します。詳細は下記の通りです。

保護者の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症だけでなく熱中症への対策もしなければならず、今まで以上に気の抜けない日々が続きますが、さらなるご理解とご協力をお願いいたします。

※「レベル1」とは、新規感染者が一定程度確認されるものの、感染拡大注意都道府県の基準には達しておらず、引き続き感染状況をモニタリングしながら、「新しい生活様式」を徹底する地域のことをいいます。

記

1 教育活動について

- 授業におけるグループ活動は、机の間を空けるなどして、児童（生徒）の間隔を確保しながら、極力短時間で行っていきます。ただし、近距離で対面したり大きな声で話したりする活動、共同制作活動は引き続き行いません。例えば、理科の授業なら、実験や観察は行いますが、話す活動は極力控えるようにします。
- 音楽の授業における合唱、リコーダーや鍵盤ハーモニカなどの管楽器演奏については、8月から実施します。ただし、合唱はマスクを着用したまま行い、合唱後には、熱中症対策のため、マスクを外したり、給水をしたりするようにします。
- ※ なお、体育の時間の児童（生徒）が密集したり接触したりする運動や、児童生徒が近距離で行う家庭科の調理実習は引き続き行わないこととします。

2 通知表について

- 小学校においては、1学期の通知表を作成せず、2学期の通知表に1学期の活動内容も反映させるようにします。1学期の学校生活の様子は、懇談会でお伝えします。
- 中学校においては、授業時間が十分にあった5教科（国・社・数・理・英）の評価評定は示しますが、他の4教科については2学期に反映させるようにします。ただし、3年生については、進路選択のことを鑑みて、9月末には評価評定を示す予定です。

3 その他

- 小学生につきましては、まだ体が小さく、体温調整が十分にできない子どもが多いこと、また、全員が徒歩による炎天下の下校となること、さらには、重い大きな水筒を持ち運ぶ負担が大きいことを鑑み、7月21日から8月31日までの授業日（19日間）に、ペットボトルのお茶を配付します。
- 7月21日から8月31日までに実施する学校給食につきましては、夏の暑い盛りで気温が上昇するため、食材の温度管理が難しくなります。そのため、おかずを1品、個別包装等のものに変更します。ご理解を賜りますようお願いいたします。

【問い合わせ】常滑市立小鈴谷小学校 教頭 鯉江 美穂
電話 0569-37-0021